

## 令和5年度試買テスト結果概要

### ①台所用合成洗剤（共同実施者：福井県消費生活研究会）

#### 【対象品】

主要なメーカー5社の台所用合成洗剤 7銘柄

#### 【項目】

- ・表示内容
- ・単価(1mL あたりの価格)
- ・速乾性(水切れのよさ)
- ・すすぎ性(泡切れのよさ)
- ・洗浄力(汚れ落ちのよさ)

被洗浄物：直径18cmの時計皿(平皿状の実験器具)  
前処理として、超音波洗浄機および専用洗浄剤を用いて洗浄したものを使用。  
スポンジ：水40mLを含ませ、洗剤1mLをつけて片手で10回もんで泡立たせたもの。  
モニター：研究会会員3名

#### 【結果】

##### (表示)

すべての銘柄で、家庭用品品質表示法 雑貨工業品品質表示規程に基づいた適正な表示をしていた。

法定事項以外の注意事項としては、すべての銘柄に「荒れ性の方や長時間使用の場合、原液をスポンジに含ませて使う時は炊事用手袋を着用する」、「水でうすめた液を長時間放置すると変質することがあるため使用の都度薄めて使う」、「認知症の方などの誤飲を防ぐため置き場所に注意する」などの表示があり、消費者からの問合せに対応しているものと考えられた。

##### (単価)

1mLあたりの価格は0.58～0.96円で、1.6倍以上の価格差があった。容器の形状に特長のある銘柄で単価が高い傾向があったものの、界面活性剤の種類・総含有率、性能調査結果などとの相関は見出せなかった。

##### (性能)

速乾性、すすぎ性、洗浄力いずれも、銘柄による顕著な差は無かったが、速乾性が高い銘柄はすすぎ性もよい傾向があった。また、界面活性剤の総含有率が高い銘柄は洗浄力が高い傾向があった。

#### 【アドバイス】

界面活性剤の総含有率は「成分」の欄に数値(%)が表示されているため、商品選択時に容器の表示内容を確認することが望ましい。

日本石鹼洗剤工業会(業界団体)およびメーカー各社は、「台所用合成洗剤を食器洗い乾燥機に使用すると、泡立ちすぎて機械が故障する恐れがあるため、食器洗い乾燥機には専用の洗剤を使用しなければならない」と注意喚起している。

## ②包装米飯(パックご飯) (共同実施者 : 嶺南消費生活研究会)

### 【対象品】

包装米飯(白米) 16銘柄 および レトルト米飯(赤飯) 1銘柄

※レトルト米飯に該当する白米が店頭になかったため、赤飯を参考として購入

### 【項目】

- ・表示内容
- ・単価(1パック(1食)あたりの価格)
- ・試食評価(外観、香り、味、粘り、硬さの5項目)

### 【結果】

#### (表示)

すべての銘柄で、食品表示法 食品表示基準に基づいた適正な表示をしていた。

購入日から賞味期限までの日数を算出したところ、163~345日(5か月以上~11か月以上)であったことから、包装米飯を備蓄する場合は5か月程度を目安に賞味期限の確認や入替えを行うのが望ましいと考えられた。なお、賞味期限までの日数の長さ、添加物の有無との関連性は見出せなかった。

法定事項以外の注意事項としては、「フタ(フィルム)や容器(トレイ)に傷が付くとカビが生えるため注意する」、「外気との温度差で容器内に水滴がつくことがあるが、品質・衛生上の問題はない」などの表示があり、消費者からの問合せに対応しているものと考えられた。

#### (単価)

白米16銘柄の単価は70~143円であり、2倍以上の価格差があった。しかし、内容量(g)、入数、使用されている米のブランド、賞味期限までの日数の長さ、試食評価結果など、いずれとの関連性も見出せなかった。

#### (試食評価)

研究会会員をモニターとした試食評価の評点は171~339点(約2倍差)となり、評価が割れた。概ね、酸味料などの添加物を含む銘柄で評点が低い傾向があったものの、使用されている米のブランド、賞味期限までの日数の長さ、栄養成分など、いずれとの関連性も見出せなかった。

### 【アドバイス】

加熱していない包装米飯は消化しにくい状態のご飯であるため、電子レンジ、湯せん、その他の方法により、必ず加熱してから食べなければならない。また、加熱後の包装米飯は炊いたご飯と同じ状態であるため、なるべくすぐに食べきる必要がある。

各メーカーは、「災害時等に包装米飯を温める方法」についてウェブサイトで紹介している。なお、災害時等で加熱自体が困難な状況を想定する場合には、賞味期限が年単位であるアルファ化米やフリーズドライごはんなどを選択するのも一つの方法である。